

速度取締指針

港警察署



重点路線	地域	規制速度	重点取締時間帯
①国道23号	全域	50km/h	23:00 ~ 2:00
②東海橋線	東海通3丁目地内	60km/h	16:00 ~ 19:00
③名古屋環状線	小碓地内	50km/h	16:00 ~ 19:00
④金城ふ頭線	野跡2丁目地内	60km/h	0:00 ~ 3:00
⑤港中川線	多加良浦町地内	40km/h	16:00 ~ 19:00

交通事故発生状況

R7.1~R7.12

人身事故件数

総件数 533件(-84)
死亡 2件(-4)
重傷 20件(+8)
軽傷 511件(-88)

年齢層別死傷者数

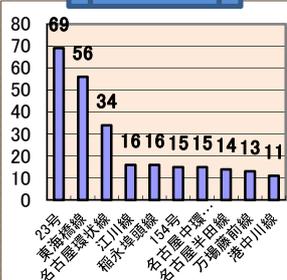
子ども 39人(-16)
若者 91人(-27)
一般 416人(-95)
高齢者 85人(+13)

当事者別死傷者数

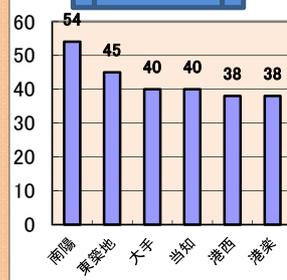
歩行者 54人(-5)
自転車 134人(-15)
原付 20人(+8)
自二 35人(-9)
四輪 386人(-105)
その他 2人(+1)

※括弧内は前年比

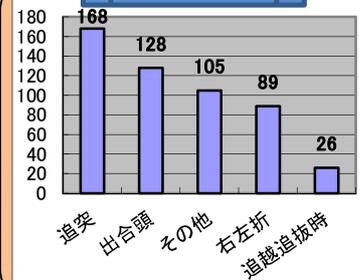
路線別



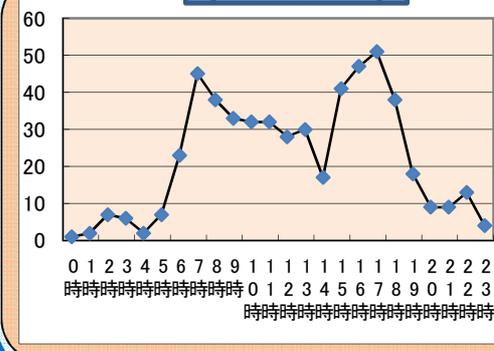
学区別



事故類型



時間帯別



港警察署管内の事故の特徴

- ①事故類型
追突事故の発生割合が高く、国道23号(発生件数割合76%、東海橋線(発生件数割合39.3%)名古屋環状線(発生件数割合70.6%)となっている。
- ②時間帯
朝夕の通勤通学時間帯に交通事故が増加傾向にあり、特に午前7時から8時、夕方16時から17時に増加している。
- ③年齢層
高齢者が被害者となる交通事故が増加。

～その他の交通指導取締り要点～

- 朝夕の交通事故が増加する時間帯において、事故に直結する交通違反に対する取締りを強化します。
- 通学児童の安全を確保するため、登下校の時間帯において学校周辺での交通違反の取締りを強化します。
- 自転車利用者の交通事故を防止するため、交通ルールの順守の徹底に向けた安全指導及び悪質危険な